



# 両津小だより

両津小学校  
H30. 10. 16  
NO. 6

(学校評価報告①)

〒952-0014 新潟県佐渡市両津湊 200-1 電話 0259-27-3642

ホームページ <http://ryoutsu-es.sado.ed.jp/> Eメール ryoutsu-es@sado.ed.jp

## よいよい両津小を目指して①～学校生活アンケート・保護者アンケートより～

両津小学校では、よりよい学校づくりを目指して、児童には「学校生活アンケート」、保護者の皆様には「保護者アンケート」をとり、学校づくりの改善を図っています。

### H30年度 1学期児童アンケートの結果

( )は昨年度1学期の割合

NO	質 問	大変そう思う	そう思う	あまり そう思わない	そう思わない
1	授業がよく分かる	54.1 % (50.0%)	38.5 % (42.1%)	5.9 % (7.9%)	1.5 % (0%)
2	友達といっしょに考えたり、話し合ったりして学習がよく分かるようになった。	55.6 % (59.5%)	36.3 % (33.3%)	7.4 % (6.3%)	0.7 % (0.8%)
3	生活科や総合的な学習の時間で、地域の人のことや佐渡のことやそのよさがよく分かる	66.0 % (67.5%)	29.6 % (29.4%)	3.7 % (2.4%)	0.7 % (0.8%)
4	学校は楽しい	74.1 % (70.6%)	14.8 % (21.4%)	8.1 % (4.8%)	3.0 % (3.2%)
5	なかよしの友達がいる	88.2 % (89.7%)	9.6 % (8.7%)	2.2 % (0.8%)	0 % (0.8%)
6	あいさつはよくできている	63.7 % (54.8%)	22.2 % (28.6%)	12.6 % (12.7%)	1.5 % (4.0%)
7	困っている友達がいたら助けてあげたい	77.8 % (80.2%)	21.5 % (19.0%)	0.7 % (0%)	0.0 % (0.8%)
8	好き嫌がなく何でも食べようとしている	55.6 % (59.5%)	31.9 % (24.6%)	6.7 % (11.1%)	5.8 % (4.8%)
9	テレビやゲーム、スマホの操作が合わせて2時間以内である	2時間以内 49.6 % (56.3%)	2時間くらい 30.4 % (32.5%)	2時間を超える 11.9 % (6.3%)	3時間以上 8.1 % (4.8%)

### H30年度 1学期保護者アンケートの結果

NO	質 問	大変そう思う	そう思う	あまり そう思わない	そう思わない
1	授業がよく分かる	23.2 % (26.8%)	67.9 % (52.0%)	8.2 % (18.7%)	0.7 % (2.4%)
2	生活科や総合的な学習の時間で、地域の人のことや佐渡のことやそのよさがよく分かる	38.8 % (33.1%)	57.5 % (62.0%)	3.7 % (5.0%)	0 % (0%)
3	学校は楽しい	50.8 % (48.4%)	47.0 % (45.9%)	2.2 % (4.9%)	0 % (0.8%)
4	なかよしの友達がいる	63.5 % (54.5%)	34.3 % (41.5%)	1.5 % (3.3%)	0.7 % (0.8%)
5	あいさつはよくできている	32.1 % (22.3%)	49.3 % (61.2%)	17.2 % (15.7%)	1.4 % (0.8%)
6	困っている友達がいたら助けてあげたい	28.4 % (26.2%)	62.7 % (66.4%)	8.2 % (5.7%)	0.7 % (1.6%)
7	好き嫌がなく何でも食べようとしている	18.7 % (21.0%)	47.8 % (38.7%)	29.1 % (35.5%)	4.4 % (4.8%)
8	テレビやゲーム、スマホの操作が合わせて2時間以内である	2時間以内 41.6 % (42.6%)	2時間くらい 31.1 % (32.0%)	2時間を超える 23.5 % (18.0%)	3時間以上 3.8 % (7.4%)

2つのアンケートからは、次のような傾向が分かります。(☆は今後の方策)

① 「授業がよく分かる」「友達といっしょに考えたり話し合ったりして、学習がよく分かるようになった」と感じている児童が多い。

☆良い結果ですが、学習に苦手意識をもっている児童もいます。一人一人の実態に合わせて、今後もきめ細かく根気強く指導していきます。また、今後も児童同士がかかわり合いながら、「自分だけでなく、みんなが分かるようになる」ことを目指して、学習を進めていきます。

② 「学校は楽しい」「なかよしの友達がいる」と感じている児童が多い。

☆少数ですが、悩みを抱えている児童は、どの学年にもいます。また、どの児童も学校生活の中で、時には不安を抱えることがあるでしょう。学校では、全児童との教育相談を実施する中で、悩みや不安を正面から受け止めています。今後も、児童の気持ちにより添った対応をしていきます。

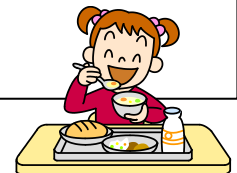


③ あいさつは、児童・保護者とも8割以上が「よくできている」と考えている。

☆両津小伝統の「オアシス運動」を、PTAの皆様のご協力のもと推し進めています。学校内では、休み時間に廊下ですれ違う時、「こんにちは」という声が響きます。これは、10年ほど前にはなかった光景です。着実な前進を感じます。社会に出た時に、最も大切とされる「コミュニケーション能力」の核になるのが「あいさつ」です。児童の中には、はきはきとあいさつができる子もいれば、まだ恥ずかしい気持ちがある子もいます。オアシス運動を継続することで、あいさつの習慣が身に付き、それが将来児童の未来を切り拓く力となることを期待しています。

④ 「好き嫌いなく、何でも食べようとしている」の項目は、児童の自己評価が高い。(9割弱)

☆食習慣は、健康・学力・体力の土台であり、児童の一生を左右する大切な部分です。学校では、担任による給食指導と栄養教諭(栄養士)による「食育指導」を柱に、好き嫌いなく食べることの大切さを指導しています。ご家庭でも、給食だよりを参考に子どもたちがバランスよく栄養を摂取できるようご配慮いただきますようお願いいたします。



⑤ メディアとの接触については、約2割もの児童が1日2時間を超えている。

☆特に3時間以上の児童については、学力に大きな負の影響が出るといわれています。最近のニュースでは、中高生のネット依存が93万人に上っていることも報道されました。学校でも、メディアとの接し方について指導や声掛けをしています。ご家庭でも、テレビ視聴やゲーム・スマホ等のルールが守られているか時々確認して頂けるとありがたいです。